

報告事項 1（周知・報告）

令和 2 年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」の調査結果について

標記について、次のとおり報告する。

令和 3 年 10 月 25 日

文部科学省 令和2年度

「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」結果

1. 調査の概要

趣 旨：児童生徒の問題行動等について、全国の状況を調査・分析することにより、教育現場における生徒指導上の取組のより一層の充実に資するとともに、本調査を通じて、実態把握を行うことにより、児童生徒の問題行動等の未然防止、早期発見・早期対応につなげていく。

調査期間：令和2年度間

対 象：全国の国公立小・中・高・特別支援学校等、都道府県教委、市区町村教委

内 容：小・中・高校の暴力行為の状況等
小・中・高・支援学校のいじめの状況等
小・中・高校の長期欠席の状況等
高校の中途退学者数等の状況 等

2. 調査結果の概要

(1) 暴力行為発生件数

国公立小中高	R01	R02	増加率
大阪府	6,246 件	6,115 件	▲2.1%
全国	78,787 件	66,201 件	▲16.0%

○大阪府における、小学校の暴力行為発生件数は454件増加。(2,718件→3,172件)

(2) いじめ

<認知件数>

国公立小中高支援	R01	R02	増加率
大阪府	43,911 件	45,048 件	2.6%
全国	612,496 件	517,163 件	▲15.6%

○いじめ認知件数は、全国では減少。

○大阪府では、小学校、支援学校の認知件数は増加、中学校、高等学校の認知件数は減少。

<解消率>

国公立小中高支援	R01	R02	増減
大阪府	86.9%	82.1%	▲4.8 ポイント
全国	83.2%	77.4%	▲5.8 ポイント

○いじめ解消率は、全国・大阪府ともに減少。

<いじめ解消の考え方>

次の2つの要件を満たす場合を解消

- ①約3か月いじめ行為が止んでいること
- ②面談等により被害児童生徒が心身の苦痛を感じていないと認められること

(3) 不登校児童生徒数

国公立小中学校	R01	R02	増加率
大阪府	12,480 人	14,325 人	14.8%
全国	181,272 人	196,127 人	8.2%

○小中学校における不登校児童生徒数はここ数年大幅に増加しており、喫緊の課題。

国公立高等学校	R01	R02	増加率
大阪府	5,924 人	4,980 人	▲15.9%
全国	50,100 人	43,051 人	▲14.1%

○千人あたりの不登校生徒数は、全国と比較すると、引き続き厳しい状況。

(4) 中途退学生徒数

国公立高等学校	R01	R02	増加率
大阪府	3,329 人	2,970 人	▲10.8%
全国	42,882 人	34,965 人	▲18.5%

○中途退学生徒数は、全国と比較すると、高い水準となっており、引き続き厳しい状況。

3. 調査結果の要因等について

- 大阪府の小学校における暴力行為等の状況については、コロナ禍で、家庭生活や、教育活動の制限等によるストレスの高まり等が背景にあると考えられる。
- 小学校のいじめ認知件数増加については、積極的な認知が進んだものと考えられるが、解消率は低下しており、放置されているいじめがないかを丁寧に確認していく必要がある。
- 高等学校における生徒の問題行動等については、おおむね全国と同様の推移をしているが、不登校生徒数及び中途退学生徒数は、全国と比べて高い水準となっている。

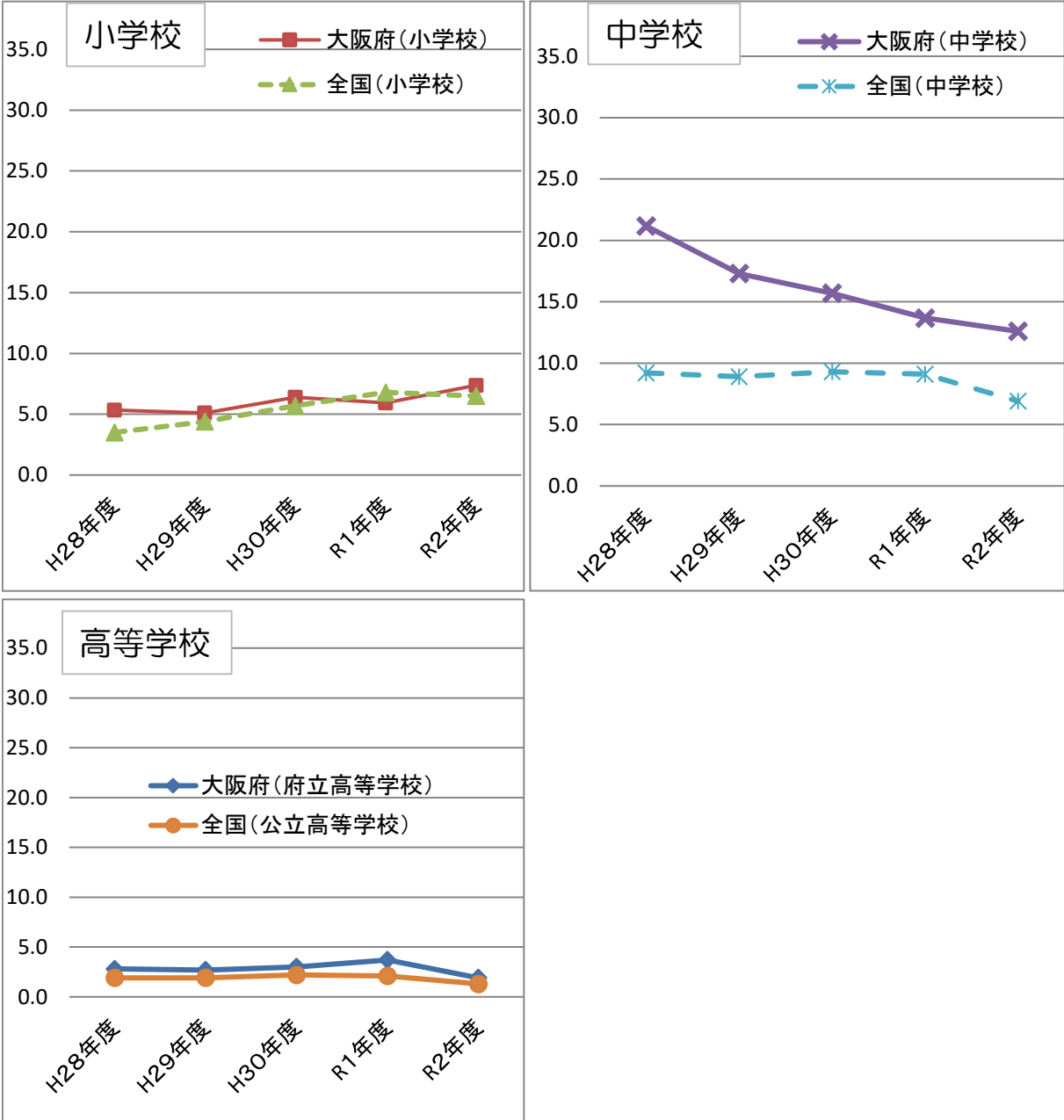
4. 今後の方向性

- 暴力行為や不登校については、児童生徒本人の丁寧な見取りや、家庭との連携が欠かせないことから、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等専門家の関わりを一層強化し、支援や指導を行っていく必要がある。

令和2年度「問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」における結果について

1－1 暴力行為発生件数（千人あたり）

（単位：件）



暴力行為発生件数 (単位：件)

上段：発生件数 下段：（千人率）		H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
小 学 校	府（公立）	2,336	2,207	2,753	2,539	3,116
		5.4	5.1	6.4	5.9	7.4
	全 国（公立）	22,240	27,696	35,910	42,548	40,292
		3.5	4.4	5.7	6.8	6.5
中 学 校	府（公立）	4,551	3,623	3,201	2,740	2,506
		21.2	17.3	15.7	13.7	12.6
	全 国（公立）	28,908	27,511	28,062	27,120	20,509
		9.2	8.9	9.3	9.1	6.9
高等学校 （全・定・通） ※通はH25～	府 立	348	331	357	416	210
		2.8	2.7	3.0	3.7	1.9
	全 国（公立）	4,498	4,408	4,945	4,564	2,790
		1.9	1.9	2.2	2.1	1.3

1－2 暴力行為態様別発生件数

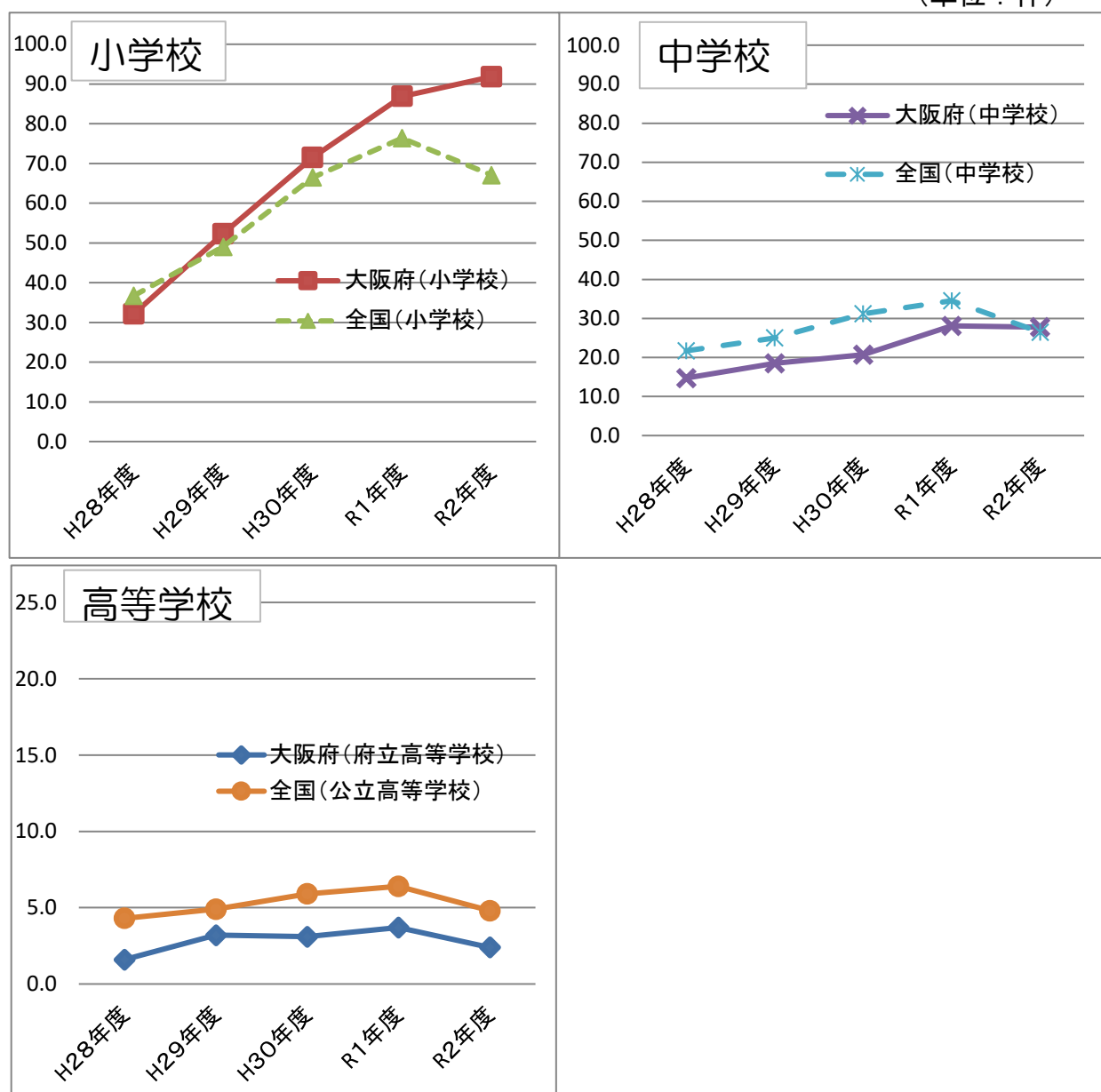
(単位:件)

上段:発生件数/下段:千人率		H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
小学校	対教師暴力	380	348	512	520	462
		0.87	0.80	1.19	1.21	1.09
	児童間暴力	1541	1561	1793	1679	2290
		3.53	3.60	4.15	3.92	5.42
	対人暴力	20	35	37	26	28
		0.05	0.08	0.09	0.06	0.07
	器物損壊	395	263	411	314	336
		0.9	0.61	0.95	0.73	0.80
中学校	対教師暴力	942	732	555	438	488
		4.38	3.49	2.73	2.18	2.45
	生徒間暴力	2872	2287	2089	1806	1591
		13.35	10.91	10.28	9.01	8.00
	対人暴力	97	86	80	68	46
		0.45	0.41	0.39	0.33	0.23
	器物損壊	640	518	477	428	381
		2.97	2.47	2.35	2.13	1.91
高等学校 【府立】	対教師暴力	64	44	49	36	25
		0.51	0.36	0.41	0.32	0.23
	生徒間暴力	226	236	239	271	127
		1.81	1.93	2.01	2.40	1.17
	対人暴力	18	7	12	9	5
		0.14	0.06	0.1	0.08	0.05
	器物損壊	40	44	57	100	53
		0.32	0.36	0.48	0.88	0.49

令和2年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」における結果について

2-1 いじめの認知件数（千人あたり）

（単位：件）

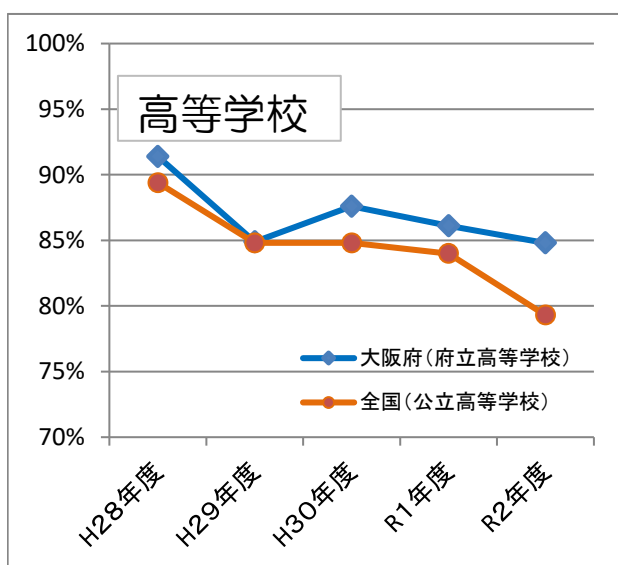
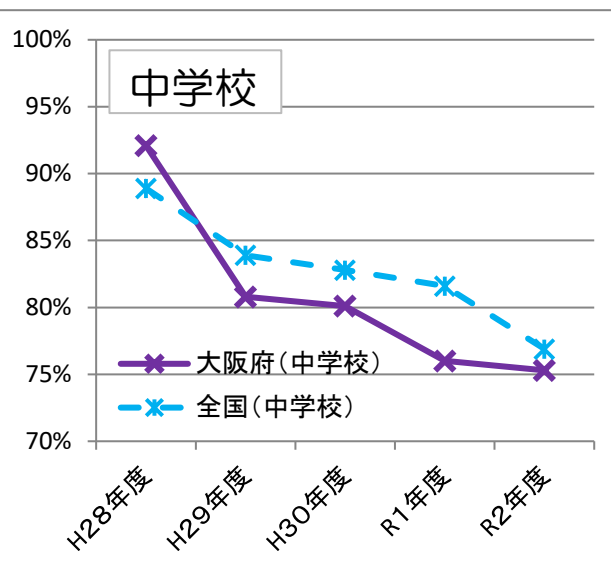
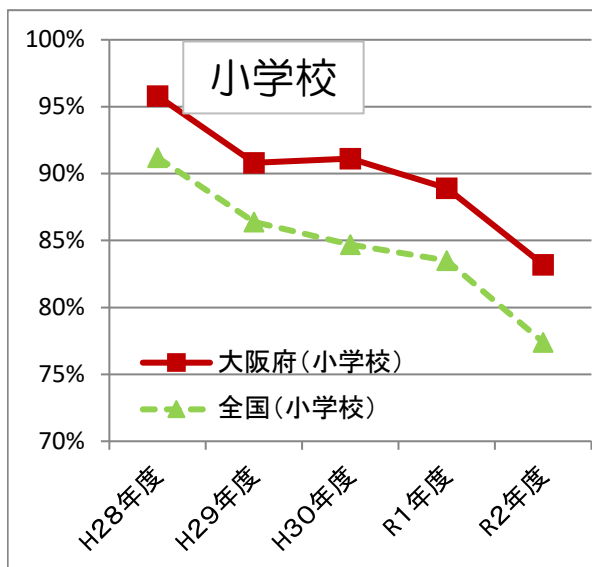


いじめの認知件数

（単位：件）

上段：認知件数 下段：（千人率）		H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
小 学 校	府（公立）	14,017	22,683	30,855	37,145	38,783
	全 国（公立）	233,668	311,322	421,116	479,447	416,861
中 学 校	府（公立）	3,168	3,873	4,212	5,632	5,525
	全 国（公立）	68,291	77,137	93,921	102,738	78,537
高等学校 （全・定・通） ※通はH25～	府 立	197	391	371	418	264
	全 国（公立）	10,017	11,212	13,134	13,918	10,238

2-2 いじめの解消率



いじめの解消率

(単位：件)

上段：解消件数 下段：(解消率)		H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
小 学 校	府 (公立)	13,428	20,600	28,118	33,006	32,269
	全 国 (公立)	213,094	268,864	356,653	400,440	322,677
中 学 校	府 (公立)	2,917	3,129	3,374	4,280	4,159
	全 国 (公立)	60,720	64,683	77,769	83,841	60,361
高等学校 (全・定・通) ※通はH25～	府 立	180	332	325	360	224
	全 国 (公立)	8,959	9,507	11,139	11,694	8,119

《重大事態発生件数》

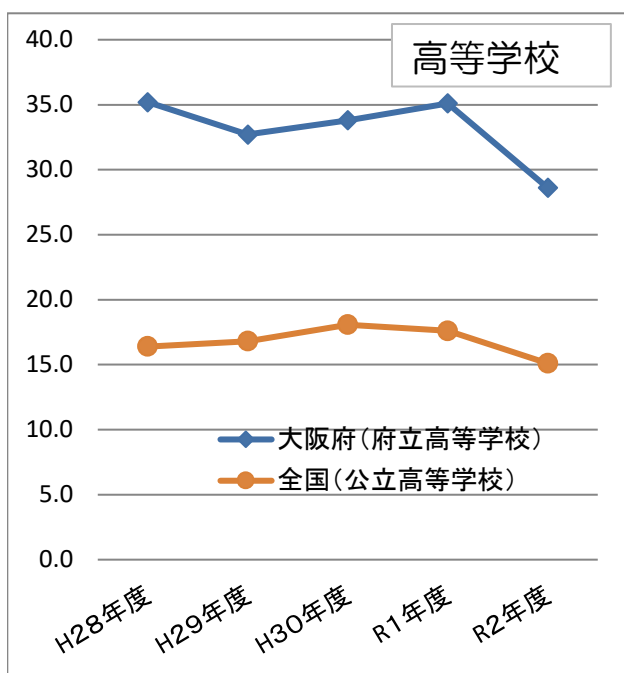
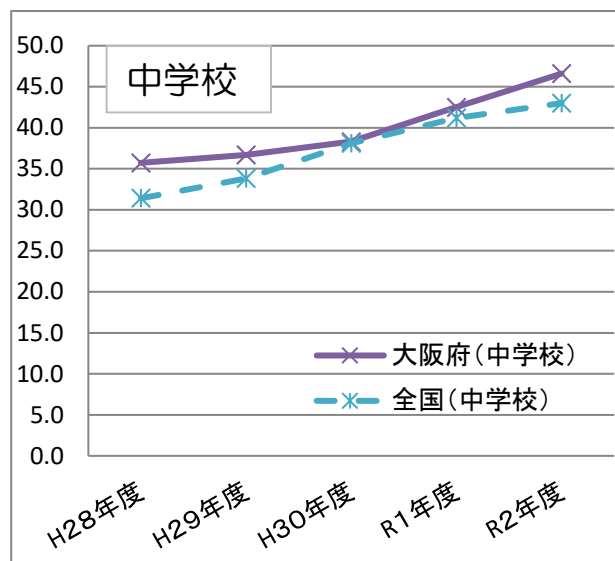
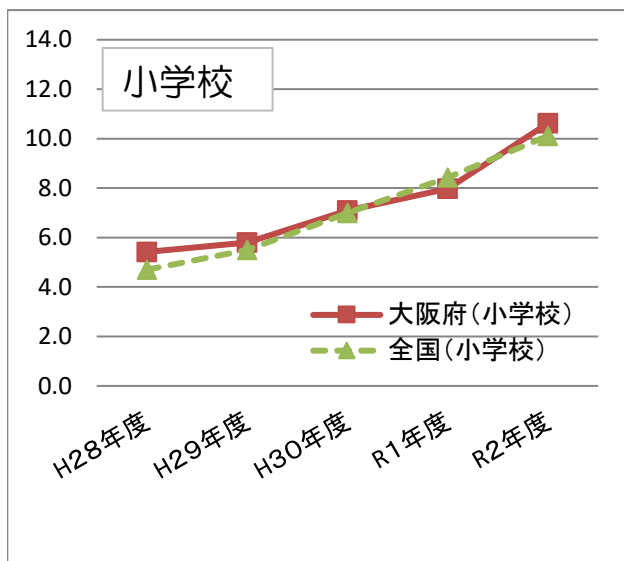
(件数)	小学校	中学校	高等学校
大阪府 (公立)	10	24	0
全国 (R2)	196	230	84

※いじめ解消の考え方

- ①約3か月いじめ行為が止んでいること
 - ②面談等により被害児童生徒が心身の苦痛を感じていないと認められること
- 上記2つの要件を満たす場合を解消

令和2年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」における結果について

3－1 不登校児童生徒数（千人あたり）



（単位：人）

上段：人数 下段：（千人率）		H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
小 学 校	府（公立）	2,365	2,513	3,063	3,410	4,486
	全 国（公立）	30,172	34,732	44,471	52,905	62,862
中 学 校	府（公立）	7,681	7,691	7,787	8,517	9,272
	全 国（公立）	98,944	104,295	114,379	122,519	127,671
高等学校（全・定）	府 立	4,322	3,921	3,918	3,897	3,043
	全 国（公立）	37,049	37,493	39,623	37,692	32,127

3－2 大阪府における不登校の要因

(単位：人)

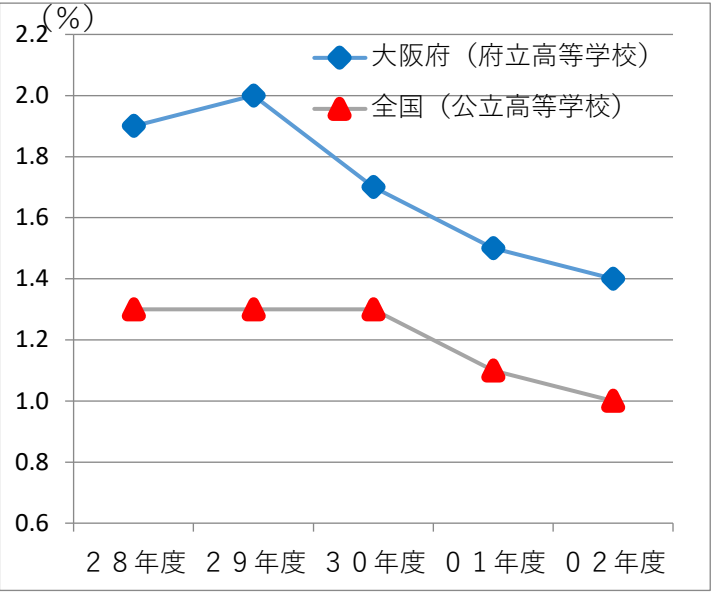
上段:発生件数／下段:(割合)		H28年度	H29年度	H30年度	R1年度
小学校	学校における 人間関係	299 12.6%	303 12.1%	393 12.8%	R1より調査項目変更
	あそび・非行	24 1.0%	26 1.0%	33 1.1%	
	無気力	772 32.6%	774 30.8%	921 30.1%	
	不安	698 29.6%	855 34.0%	986 32.2%	
	その他	572 24.2%	555 22.1%	730 23.8%	
中学校	学校における 人間関係	1230 16.0%	1282 16.7%	1405 18.0%	
	あそび・非行	733 9.6%	653 8.5%	486 6.2%	
	無気力	2653 34.5%	2602 33.8%	2686 34.5%	
	不安	1996 26.0%	2207 28.7%	2296 29.5%	
	その他	1069 13.9%	947 12.3%	914 11.7%	
高等学校 (全・定)	学校における 人間関係	362 8.4%	325 8.3%	471 12.0%	
	あそび・非行	682 15.8%	773 19.7%	572 14.6%	
	無気力	1782 41.2%	1655 42.2%	1601 40.9%	
	不安	459 10.6%	471 12.0%	587 15.0%	
	その他	1037 24.0%	697 17.8%	687 17.5%	

(単位：人)

上段:発生件数／下段:(割合)		R1年度	R2年度
小学校	友人関係	315 9.2%	293 6.5%
	教職員との関係	86 2.5%	86 1.9%
	学業・進路	96 2.8%	69 1.5%
	部活動	0 0.0%	0 0.0%
	学校のきまり	39 1.1%	41 0.9%
	入学・進級	59 1.7%	58 1.3%
	家庭の変化	127 3.7%	149 3.3%
	親子関係	653 19.1%	715 15.9%
	家庭不和	57 1.7%	79 1.8%
	生活リズム・遊び・ 非行	418 12.3%	773 17.2%
	無気力・不安	1468 43.0%	2128 47.4%
中学校	友人関係	1512 17.8%	1105 11.9%
	教職員との関係	102 1.2%	105 1.1%
	学業・進路	556 6.5%	486 5.2%
	部活動	68 0.8%	51 0.6%
	学校のきまり	131 1.5%	101 1.1%
	入学・進級	350 4.1%	383 4.1%
	家庭の変化	244 2.9%	207 2.2%
	親子関係	634 7.4%	548 5.9%
	家庭不和	152 1.8%	218 2.4%
	生活リズム・遊び・ 非行	948 11.1%	1123 12.1%
	無気力・不安	3730 43.8%	4808 51.9%
高等学校 【府立】 (全・定)	友人関係	363 9.3%	225 7.4%
	教職員との関係	7 0.2%	4 0.1%
	学業・進路	460 11.8%	335 11.0%
	部活動	7 0.2%	25 0.8%
	学校のきまり	72 1.8%	28 0.9%
	入学・進級	246 6.3%	181 5.9%
	家庭の変化	73 1.9%	60 2.0%
	親子関係	124 3.2%	101 3.3%
	家庭不和	68 1.7%	63 2.1%
	生活リズム・遊び・ 非行	802 20.6%	734 24.1%
	無気力・不安	1369 35.1%	1019 33.5%

令和2年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」の調査結果について

4 中途退学生徒数



(単位：人)

上段：中途退学者数 下段：中途退学率（％）		28年度	29年度	30年度	01年度	02年度
高等学校 (全・定・通)	府立	2,337	2,382	1,952	1,703	1,465
		1.9	2.0	1.7	1.5	1.4
	全国 (公立)	29,531	28,929	28,513	25,038	20,283
		1.3	1.3	1.3	1.1	1.0

4-2 府立高等学校退学者における中退事由の内訳

(単位：人)

上段：人数／下段：（構成割合）		28年度	29年度	30年度	01年度	02年度
高等学校 (全・定・通)	学校生活・ 学業不適応	700 30.0%	656 27.5%	635 32.5%	609 35.8%	365 24.9%
	学業不振	283 12.1%	347 14.6%	214 11.0%	209 12.3%	155 10.6%
	進路変更	875 37.4%	769 32.3%	654 33.5%	584 34.3%	605 41.3%
	病気・けが・ 死亡	46 2.0%	54 2.3%	47 2.4%	47 2.8%	48 3.3%
	経済的理由	25 1.1%	15 0.6%	8 0.4%	5 0.3%	19 1.3%
	家庭の事情 (経済的理由は除く)	109 4.7%	82 3.4%	57 2.9%	65 3.8%	39 2.7%
	問題行動等	28 1.2%	22 0.9%	24 1.2%	18 1.1%	8 0.5%
	その他	271 11.6%	437 18.3%	313 16.0%	166 9.7%	226 15.4%